

安心・安全な食の提供をするために



宮崎県漁業者決起大会



11寿丸今シーズン最大213キロのクロマグロ水揚げ

2011.02.08

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

宮崎県漁業者決起大会

11寿丸（JF日南市所属）
今シーズン最大213キロのクロマグロ水揚げ

料理講習会

黒潮一番地カツオ・シンポジウム

平成22年漁業生産統計

平成23年1月属人水揚げ表

売船案内



BUSINESS

業務情報

宮崎県水産物 販売力強化推進協議会

宮崎海洋高等学校実習船
「進洋丸」出航式

「宮崎初かつおフェア 2011」の
開催概要が決定する



FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

ぎょれん丸夕市」開催

北海道の水産加工品も販売しています

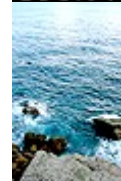


FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

2011年上半期の
長期漁海況予報について
—資源部—

1月の動き（県関係）



RELATED ORGANIZATION

関係機関

県旋網漁業組合第1回役員会

宮崎県漁協青壮年部連絡協議会役員会

宮崎県定置漁業協会臨時役員会

1月の動き

みんなの理解と協力で、
銃器犯罪のない明るい社会に



水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



宮崎県漁業者決起大会



県 内JFグループは、平成23年1月29日(土)宮崎県立海洋高等学校体育館において、県内の漁業者や県選出の国会議員、県議ら約千人が参加し、「安心・安全な食の供給と漁業存続を訴える宮崎県漁業者決起大会」を開催した。

大会では、丸山英満県漁連会長、河野俊嗣県知事、服部郁弘全漁連会長挨拶の後、本県漁業の現状について6名の報告がなされ、栄松漁協所属88正丸上牧英雄氏は「現在の燃油高騰の中において魚価は40年前と変わらない。カツオ船は2年に1度の莫大な検査費用がかかる。この環境の中では漁業は存続できない。」と窮状を訴えた。

県選出の国会議員、県議会議長、沿海市町代表より応援メッセージを頂き、①環太平洋連携協定(TPP)反対②漁業の灯を消さないため行政に施策の構築を要望する③食卓に安心安全な水産物を供給する一の3項目を決議した。



11 寿丸(JF 日南市所属) 今シーズン最大 213 キロのクロマグロ水揚げ

日 南市漁協所属のまぐろ延縄船11寿丸(13トン・東元広船長)が2月8日、今シーズン最大213キロのクロマグロを勝浦漁港に水揚げした。
クロマグロの体長は2メートル、紀伊半島沖約240キロの太平洋上で捕獲したもので、1キロあたり1万5300円の高値が付き、東京方面へ出荷された。



料理講習会(飯野高校・本庄高校)



平 成22年1月12日、飯野高校において生活情報科3年生36名に講習を行った。今回はヨコワで挑戦、漬け飯のつけ汁は各班何回も味見しながら好みの味を作った。残ったアラを煮付けにし、漬けの炙りや中落ちの薬味和え、腹身焼きなど存分に魚料理を味わった。同1月17日、本庄高校においても料理講習会を行い、総合学科フードデザイン選択生18名が参加した。見る分には簡単に思えるが、実際に捌くとなるとなかなか一苦勞で、今回は先生にも1本ものの捌きに挑戦していただいた。頑張っってなんとか調理し出来上がったかつおのたたきとかつお飯、カツをおいしそうに頬張る姿がとても印象的だった。両校とも大きい魚を扱う機会がなかなか無いという生徒がほとんどだったが、悪戦苦闘しながらも楽しく調理し、機会があればまた捌いてみたいという感想が多かった。



黒潮一番地カツオ・シンポジウム

黒 潮一番地カツオ・シンポジウムが1月8日(土)、「日本カツオ学会」(会長 若林良和・愛媛大教授)設立に合わせて高知県黒潮町佐賀の同町総合センターにおいて開催された。

シンポジウムでは、茨城大地域総合研究所の仁平章客員研究員(水産専攻)が「カツオの生態と資源を考える」をテーマに基調講演を行った。仁平研究員は近年の不漁について「(赤道付近など)熱帯海域での巻き網漁の増大によって、産卵適齢期のメスが減り、産卵が不安定になった」と指摘。「今後こういった漁法を続けると、定期的に大不漁を引き起こす危険性がある」と訴えた。

また、カツオの生態や保護方法などについて、パネルディスカッションがあり、本県からは、栄松漁協第88正丸・上牧英雄漁労長がパネリストとして出席され、「近年の漁獲量減少は、外国漁師による巻き網漁の影響が大きい」などの対策を求めた。

カツオは09年、戦後最低の大不漁に見舞われ、漁獲量は前年より約60%減の約2万7000トンだった。同年10月に同町で開かれたフォーラムでの提案をきっかけに宮城県から沖縄県までの全国16市町と研究者12人が参加し学会が発足した。同学会によると、産学官民で特定魚種の学会は日本で初めてという。



平成22年漁業生産統計

平成22年の漁業生産は、属人水揚げ量は10万3千トン、金額は336億6千万円となり、前年と比べ水揚げ量は5千3百トン(5.4%)増、金額は12億5千万円(3.9%)増となった。平均魚価は324円となり、前年と比べ5円(1.5%)安となった。
 また、属地水揚げ量は5万1千トン、金額は153億1千万円となり、前年と比べ水揚げ量は3千8百トン(8.0%)増、金額は15億7千万円(11.4%)増となった。

漁業種類別に見ると、かつお一本釣漁業は、30,132トン(前年比2,248トン(8.1%)増)、82億2,412万円(前年比2億600万円(2.4%)減)であった。前年に比べ水揚げ量は上回ったが、平均単価は273円となり、前年に比べ29円(9.7%)安となった。
 まぐろ延縄漁業は、13,753トン(前年比202トン(1.5%)減)、93億2,969万円(前年比5億9,809万円(6.8%)増)であった。前年に比べ水揚げ量は若干下回ったが、金額は上回った。中でも凍結船は例年を大きく上回り平均魚価は678円、前年と比べ53円(8.4%)高となった。
 旋網漁業は、37,338トン(前年比3,538トン(10.5%)増)、23億3,329万円(前年比1億6,299万円(7.5%)増)であった。近年の不漁時に比べ数量・金額共に多少上回った。
 曳縄漁業は、1,394トン(前年比198トン(12.5%)減)、7億5,623万円(前年比9,682万円(11.3%)減)であった。上半期は前年を上回ったが、下半期は水揚げ量が前年を下回った。
 底曳網漁業は、729トン(前年比3トン(0.3%)増)、2億8,478万円(前年比1,859万円(6.1%)減)であった。水揚げ量は上半期・下半期ともに前年並みだが、金額は前年に比べ若干下回った。
 船曳網漁業は、2,176トン(前年比236トン(12.2%)増)、6億8,413万円(前年比8,384万円(14%)増)であった。上半期は前年を下回ったが、年間では数量・金額共に上回った。
 定置網漁業は、3,161トン(前年比262トン(7.7%)減)、10億915万円(前年比7,637万円(7.0%)減)であった。前年に比べ水揚げ量・金額共に若干下回った。
 養殖業は、13,499トン(前年比153トン(1.1%)増)、97億4,502万円(前年比8億7,345万円(9.8%)増)であった。水揚げ量、金額ともに上回った。

平成22年12月末漁業種類別属人水揚げ表

上段 数量：トン
下段 金額：千円

漁協名 \ 漁業種類名	かつお一本釣	まぐろ延縄	旋網	曳縄	底曳網	船曳網	定置	養殖	その他	合計	属地水揚げ
北浦			27,628		185		347	2,848	36	31,044	22,268
			1,764,347		56,939		103,091	2,890,386	23,299	4,838,063	4,050,924
島浦町		530	8,914	13			229	2,944	24	12,654	12,229
		415,791	481,123	14,606			55,228	2,096,285	37,859	3,100,893	2,440,380
延岡			39	22	24	400	0		10	495	389
			8,117	3,675	10,384	163,373	7		13,735	199,292	157,668
延岡市	169			3	191	183	418	2,019	144	3,127	768
	52,950			856	63,314	77,806	170,708	1,434,830	197,175	1,997,638	422,466
庵川	75	422	603	1	48		261	129	62	1,602	1,094
	27,956	310,496	54,557	590	23,293		78,506	108,587	41,891	645,875	314,110
門川	12	284		18	103	111			33	563	335
	3,626	166,539		10,538	36,134	45,854			33,401	296,092	150,860
日向市	285	2,864		36	6	390	460		123	4,164	1,253
	113,655	2,079,004		16,822	3,203	102,034	99,917		87,902	2,502,536	512,705
都農町		222		3	0				123	349	111
		151,448		1,264	48				88,757	241,517	79,596
川南町		3,115		71	34				403	3,623	504
		2,193,915		47,494	19,402				233,382	2,494,193	294,765
一ツ瀬	4			12	13				137	165	165
	1,710			9,838	10,005				91,573	113,126	113,126
櫛浜					12	124			26	162	162
					5,586	28,840			18,792	53,218	53,218
宮崎		440				833			77	1,350	911
		266,729				198,875			47,729	513,333	246,603
宮崎市		290	154	91	86	111	26		56	813	419
		219,432	25,145	45,616	44,266	20,037	15,470		113,404	483,370	250,961
日南市	6,722	2,152		185			84		170	9,313	3,013
	1,887,968	1,353,181		92,291			48,088		120,726	3,502,254	2,094,336
南郷	15,546	2,583		593			413		47	19,181	1,757
	4,150,983	1,613,097		323,294			144,128		47,503	6,279,005	730,120
栄松	1,211	208		64					6	1,488	
	305,397	119,986		39,388					4,614	469,384	
外浦	6,108	406					75		7	6,597	0
	1,679,882	265,991					26,685		6,990	1,979,549	141
串間市東		82		250			806		51	1,190	101
		63,047		133,159			250,575		45,772	492,554	37,942
串間市		156		32	27	24	42	5,558	57	5,894	5,764
		111,043		16,805	12,211	47,314	16,749	3,214,941	45,246	3,464,308	3,363,726
合計数量	30,132	13,753	37,338	1,394	729	2,176	3,161	13,499	1,593	103,773	51,243
合計金額	8,224,126	9,329,699	2,333,290	756,237	284,784	684,133	1,009,153	9,745,028	1,299,750	33,666,200	15,313,647
(魚価)	273	678	62	543	391	314	319	722	816	324	299
前年数量	27,884	13,955	33,800	1,592	727	1,940	3,423	13,345	1,792	98,458	47,435
前年金額	8,430,134	8,731,603	2,170,292	853,057	303,377	600,288	1,085,524	8,871,569	1,367,614	32,413,458	13,742,387
(魚価)	302	626	64	536	418	309	317	665	763	329	290
数量増減	2,248	-202	3,538	-198	3	236	-262	153	-199	5,315	3,809
数量対比(%)	8.1	-1.5	10.5	-12.5	0.3	12.2	-7.7	1.1	-11.1	5.4	8.0
金額増減	-206,008	598,096	162,998	-96,820	-18,593	83,845	-76,371	873,459	-67,864	1,252,741	1,571,260
金額対比(%)	-2.4	6.8	7.5	-11.3	-6.1	14.0	-7.0	9.8	-5.0	3.9	11.4
魚価増減	-29	53	-2	7	-27	5	2	57	53	-5	9
魚価対比(%)	-9.7	8.4	-2.7	1.3	-6.5	1.6	0.7	8.6	6.9	-1.5	3.2

SCIENTIFICS POLITICALS FISHING POLITICS

平成23年1月属人水揚げ表

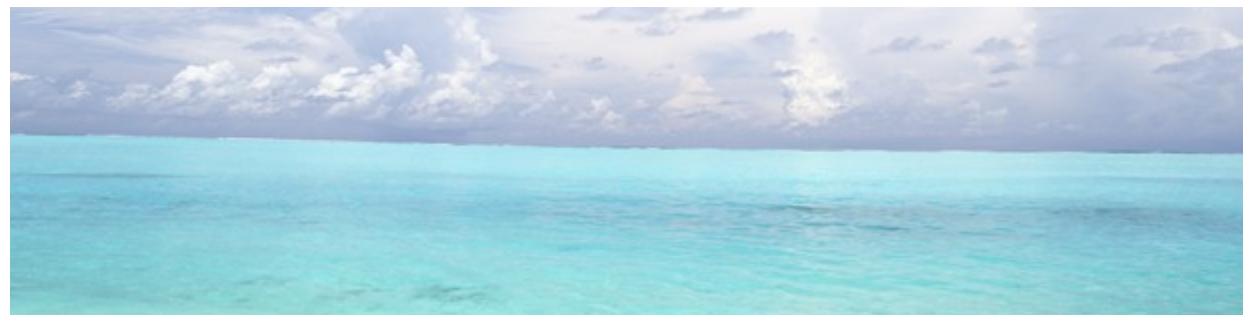
漁協名 \ 区分	1月分			1月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	2,068	157,614	76	2,068	157,614	76	1,179	96,742	82	888	60,872	-7.1
島浦町	198	69,720	352	198	69,720	352	369	122,854	333	-171	-53,134	5.7
延岡	14	5,401	394	14	5,401	394	27	5,821	218	-13	-419	80.2
延岡市	50	25,619	511	50	25,619	511	57	26,344	465	-7	-726	9.9
庵川	78	51,680	661	78	51,680	661	93	50,669	547	-14	1,011	20.8
門川	15	7,275	498	15	7,275	498	40	14,569	363	-26	-7,294	37.2
日向市	228	130,555	572	228	130,555	572	392	176,249	450	-163	-45,694	27.0
都農町	36	21,341	586	36	21,341	586	40	21,026	523	-4	315	12.0
川南町	227	139,328	614	227	139,328	614	404	202,241	500	-177	-62,913	22.7
一ツ瀬	12	8,365	692	12	8,365	692	12	9,509	783	-0	-1,144	-11.6
檣浜	3	1,629	555	3	1,629	555	5	2,690	523	-2	-1,061	6.0
宮崎	54	26,826	498	54	26,826	498	74	25,542	346	-20	1,284	43.6
宮崎市	64	25,930	407	64	25,930	407	71	29,800	423	-7	-3,870	-3.7
日南市	122	69,978	573	122	69,978	573	190	79,636	420	-68	-9,659	36.6
南郷	93	49,137	530	93	49,137	530	364	230,392	633	-272	-181,255	-16.2
栄松	24	16,481	698	24	16,481	698	26	9,350	361	-2	7,131	93.0
外浦	84	48,089	571	84	48,089	571	136	46,170	341	-51	1,919	67.6
串間市東	58	28,649	497	58	28,649	497	111	48,417	435	-54	-19,767	14.1
串間市	899	504,605	561	899	504,605	561	823	470,026	571	76	34,579	-1.7
合計	4,326	1,388,222	321	4,326	1,388,222	321	4,412	1,668,047	378	-86	-279,825	-15.1

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

売船案内



船名	萬聖丸
船質	FRP船
トン数・馬力	2.4トン 93kw
長さ×幅×深さ	8.10メートル×2.20メートル×0.98メートル
機関の種類	ヤンマーディーゼル(船内外)4LHS-HTZ
機関製造年月日	平成13年2月 走行時間5090時間
進水年月日	平成元年1月11日
設備	魚探・ウインチ・リモコンサーチライト・プロペラ2枚(予備品)
問い合わせ先	日南市漁業協同組合0987-23-2111 萬聖丸(阿万尚志)080-1715-4115



宮崎県水産物販売力強化推進協議会

平 成23年1月25日、水産会館第2研修室において協議会を開催した。

当日は、委員に就任依頼していた県水産政策課 蒲原主幹をはじめ、いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会 徳弘事務局長、県下8漁協の販売関係の担当者全員の出席のもと、第1回の会議ということで規約及び委員の承認。事業の概要と計画内容の説明を行い、両議案とも承認され、事業を推進することとなった。

この協議会は、平成22年度水産庁が政府予算に基づき公募を行った水産物産地販売力強化事業で実施する「地域流通プラン策定事業」に県漁連が応募し選定されたことからこの事業を推進する為立ち上げたものである。

事業の内容としては、県内漁業生産物の有利販売、新規販売先の開拓を目的に地域流通プランの策定を実施する。そのため、県内漁獲物の情報収集を行い、できるだけ多くの魚種を選定し、名称、旬、漁期、漁法、出来れば調理法までを掲載した県下共通の商品カタログを作成し、誰もが県内水産物のセールスマンとなって積極的に活動していくことの内容である。

この事業は平成22年度の事業であり、また、本年度で終了する事業であることから、事業実施期間が今年の3月31日までと短期間であるので、それまでには完了するよう進めていきたい。



宮崎海洋高等学校実習船「進洋丸」出航式



去 去る平成23年1月10日、宮崎海洋高等学校実習船「進洋丸」がホノルル周辺海域のマグロ漁場に向けて73日間の長期航海に出航した。

当日は出港式が開催され、生徒や乗組員のご家族、関係者が多数出席し一時の別れを惜しみ、航海の安全を願った。

今回の航海では、マグロ延縄の操業実習を行うとともにハワイ・ホノルルの現地高校生との国際交流を予定している。

「進洋丸」は、総トン数646トン、総乗組員数55名、船員21名、教官2名、生徒32名。

忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

救命衣、着用していますか？

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

宮崎県漁業就業資格センター 宮崎県漁業協同組合連合会



「宮崎初かつおフェア2011」の開催概要が決定する

全国に先駆けて本県で水揚げされるカツオを県内の消費者へ広くPRし、更なるカツオの認知度向上及び消費拡大を目指すために、去る2月15日(火)、2011年第1回宮崎初かつおフェア実行委員会会議が開催され、「宮崎初かつおフェア2011」の開催概要が決定しました。

期間は、昨年より約1週間延長されて平成23年4月1日(金)から平成23年5月8日(日)の連休終了までの約1か月と1週間の開催となりました。

宮崎初かつおフェア参加店は、鮮魚店やスーパーなどの量販店をはじめ、外食でカツオ料理が食べられるように料理・飲食店や漁連・漁協の直販店を加え、約180店以上の参加を見込んでいます。特に宮崎市内の料理・飲食店での参加や日南市の日南一本釣りカツオ炙り重の参加も大いに期待されています。そして、フェア参加店には、初かつおフェア参加店の目印として、初かつおフェア専用ののぼりを店頭に掲示してもらい、店内には河野宮崎県知事をモデルにしたポスターを張り出して参加店であることが表示されることとなります。店先が狭いなどの理由でのぼりが店頭に掲示できない場合には、新たにタペストリーを作成しており、これを掲出して頂くこととなります。

4月1日(金)に恒例となった「のぼり渡し式」を行い、いよいよ「宮崎初かつおフェア2011」がスタートします。次いで、河野宮崎県知事への報告と同時にカツオ料理の試食をお願いする予定にしております。

また、宮崎県おさかな普及協議会連合会では、フローランテ宮崎や久峰公園での初カツオのふるまいやプレゼントも計画される見込みです。

さらには、特別協賛のJR九州の日南線観光列車「海幸山幸」では、期間中土日祝祭日併せて16回運航されますが、カツオ加工品が当たるクイズや日南市及び日南市観光協会が提供するカツオブレゼントも計画される予定です。

また、特別協賛である宮崎空港ビルでは、昨年に引き続き県内外の乗降客に対して「宮崎初かつおフェア2011」のPRやカツオ料理の提供を行い、フェアを盛り上げていただくこととなっています。

このほかにも当実行委員会では、「宮崎初かつおフェア2011」のPRを展開する予定となっています。

この記事をご覧のあなたも、ぜひ、初カツオを食べて「宮崎初かつおフェア2011」に参加して頂くなど、ご理解とご協力をお願いします。



S
S
E
Z
S
D
B

♪海とっしょに 浜とっしょに♪

元気に暮らそう JF 共済

手コ・くらしカサT リコ
ねんきん がんしん なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuiren.or.jp>

「ぎょれん丸夕市」開催

去る、2月5日(土)魚乃里「ぎょれん丸」1階直販所において、15時から17時まで夕市が開催された。

県北漁協よりウルメイワシ・サバ、県南漁協よりアジ・アマダイ・サザエ等多種の朝獲れの新鮮な魚が集められた。

当日は、普賢岳の噴火による降灰があり、悪条件の開催となったが、開始15時から鮮魚コーナーには新鮮な魚を買い求めるお客様で大賑わいとなった。

今回は、ぎょれん丸4周年記念(2月5日から2月13日までの9日間)と絡めての開催となり、2階レストランでは全メニュー2割引、1階直販所では10%引きでの販売もおこなわれ、この機会にと鮮魚・水産加工品を多く買い求められる姿が見受けられた。

また、マグロの解体ショーもおこなわれ、日南市漁協に水揚げされた30kgのキハダマグロが解体されブロック売りされたが、瞬間に売り切れとなった。

同時にマグロ刺身の試食もおこなわれ、こちらも多くの人だかりができていた。

2時間の短い時間帯ではあったが多くのお客様にご来場いただき、県産魚の普及・ぎょれん丸のPRのために有意義な時間となった。



北海道の水産加工品も販売しています



魚乃里「ぎょれん丸」では、本年1月よりJF北海道漁連と提携して、北海道産水産加工品を販売することとなった。

宮崎県沿岸で漁獲されない水産加工品を中心に揃えられ、子持ちししゃも(柳葉魚)、北海道漁連が製造したコロッケ、北海道産ホッケの開きなど12種類が揃っている。

いずれの商品も北海道漁連が地元の食材にこだわった商品であり、店頭で販売して日も浅いが、すでにリピーターがついている商品もある。



JF宮崎漁連直営店

ぎょれん丸

魚乃里

宮崎県水産物が ブランド品が 食べたい!

【営業時間】
【直売所】 月～木 AM10:00～PM5:30
 金～日 AM10:00～PM8:00
【レストラン】
 昼の部 月～木 AM11:00～PM2:30 (昼のみ)
 夜の部 金～日 AM11:00～PM2:30
 PM 5:00～PM8:30

【問い合わせ】
 〒880-0858 宮崎県宮崎市港2丁目6番地
TEL.0985-28-6114

FISHERIES CO-OPERATIVE

平成23年上半期の長期漁海況予報について —資源部—

今回は、平成22年12月15～16日に開催された太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議の結果について紹介します。

【海況】

経過(2010年8月～12月)

- 【黒潮】** ◆都井岬の黒潮流軸は、8月に「かなり離岸」、9月に「やや離岸」、10月に「接岸」、11月に「やや離岸」、12月以降に「著しく離岸」で推移した。
- 【沿岸水温】** 沿岸海洋観測による日向灘の水温(0m,50m,100m層より判断)は、平年値(1972～2008年度平均)と比べて、8月に「平年並み」、9月に「やや高め」、10月以降「かなり高め」で推移した。

予測(2011年1月～6月)

- 【黒潮】** ◆都井岬の黒潮流軸は、1月に「離岸傾向」、2～3月に「接岸傾向」となった後、4～6月に「離岸傾向」で推移する。
- 【沿岸水温】** ◆日向灘の水温は、期間をとおして「平年並み」となる。

【漁況】

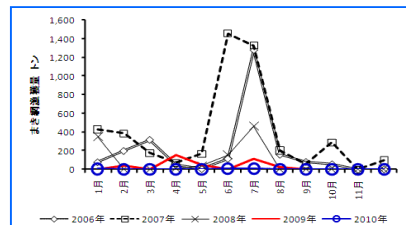
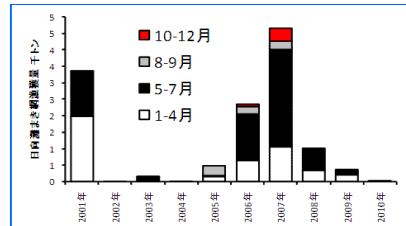
【マイワシ】

経過(2010年8～12月)

◆まき網による漁獲量は統計上0トン。ウルメに混獲されていたマイワシのサイズは、7月が13cmモード、8月が14cmモード、10月が15cmモードであった。

予測(2010年1月～6月)

- ◆北薩～熊野灘(まき網、定置網)
- ◆来遊量:熊野灘南部以西の海域では前年並か下回る。熊野灘北部では前年並。
- ◆漁期・漁場:期を通じて漁獲される。
- ◆魚体:熊野灘南部以西では16～22cmの1歳魚主体。期の後半より5～12cmの0歳魚が混じる。熊野灘北部沿岸では14～20cmの1歳魚主体に19cm以上の2、3歳魚が混じる。



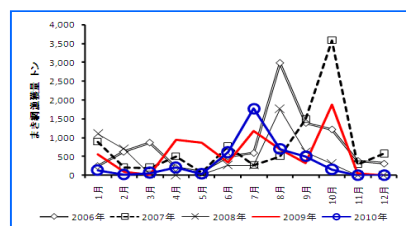
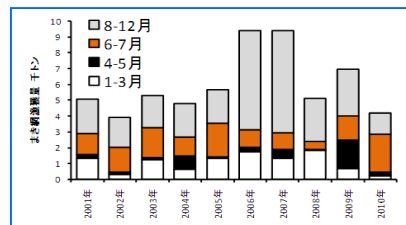
【ウルメイワシ】

経過(2009年8～12月)

- ◆まき網の漁獲量は7月の1,770トンピークに減少傾向で推移、0歳魚が主体となった6～9月の漁獲量は前年比140%であったが、10月以降は低調(前年比8%)に推移した。
- ◆漁獲サイズは、7月が14cmモード、8月が13-14cmモード、10月が16cmモードであった。

予測(2010年1月～6月)

- ◆北薩～熊野灘(まき網、定置網、棒受網、多鈎釣)
- ◆来遊量:北薩～薩南では非常に好調であった前年を下回る。日向灘では低調であった前年並。豊後水道南部西側では前年を下回る。豊後水道南部東側では低調であった前年を上回る。土佐湾では前年並か上回る。紀伊水道外域西部では前年並か下回る。紀伊水道外域東部では前年を下回る。熊野灘では極めて低調であった前年並。
- ◆漁期:全期間。
- ◆魚体:1～3月では14～20cmの1歳魚が主体。4月以降は12cm以下の0歳魚も漁獲対象となる。

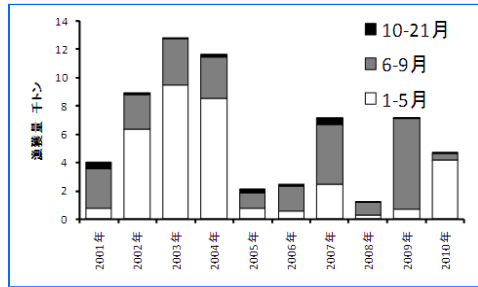


FISHERIES EXPERIMENT

[カタクチイワシ]

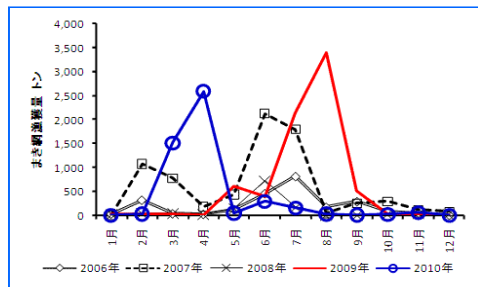
経過(2010年8~12月)

- ◆当期のまき網によるカタクチ漁は閑散期にあたり、特異的に豊漁となった前年(7-8月で5,549トン、8月は1961年以降で過去最高の漁獲量となった)を大きく下回り、例年どおり低調な漁模様となった。
- ◆漁獲サイズは、7月は11cmモード主体に大羽(12cm以上)が混じっていた。10月以降は聞き取り値であるが、8cm以下の未成魚が主体となっている。



予測(2011年1月~6月)

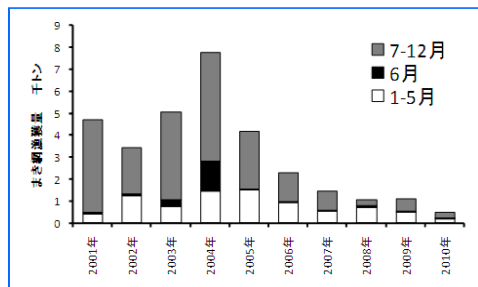
- ◆北薩~紀伊水道外域(まき網、定置網)
- ◆来遊量:北薩・薩南では前年を下回る。日向灘~豊後水道南部西側では前年並か下回る。豊後水道南部東側では前年を下回る。土佐湾~紀伊水道外域ではまとまった漁獲がない。
- ◆漁期:全期間。
- ◆魚体:10~13cmの1歳魚および2歳魚。



[マアジ]

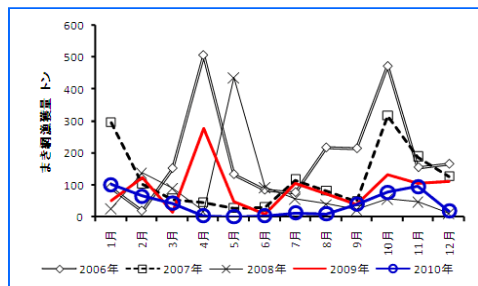
経過(2010年8~12月)

- ◆当期のまき網による漁獲量は日向灘で漁獲が増加した1990年以降で3番目に低く、2005年以降の減少傾向に歯止めはかからず、かなり低水準な漁況となっている。
- ◆漁獲サイズは、8月の定置網が12-13cmモード、10月のまき網・定置網が15cmモード、11月の定置網が14-15cmモードであった。



予測(2011年1月~6月)

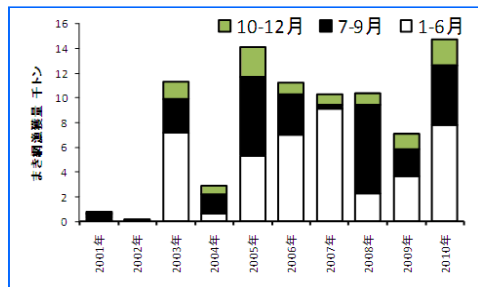
- ◆北薩~土佐湾(まき網、定置網)
- ◆来遊量:北薩~薩南では2歳魚は前年を上回るが、主体となる1歳魚は前年を下回る。日向灘では1歳魚が主体で前年並。豊後水道西側では1歳魚が主体で前年を下回る。豊後水道東側~土佐湾では1歳魚と0歳魚が主体で前年並か前年を上回る。
- ◆魚体:15~22cmの1歳魚が主体で、期の後半は13cm以下の0歳魚も漁獲対象となる。北薩~薩南の2歳魚は22~26cm。



[サバ類]

経過(2010年8~12月)

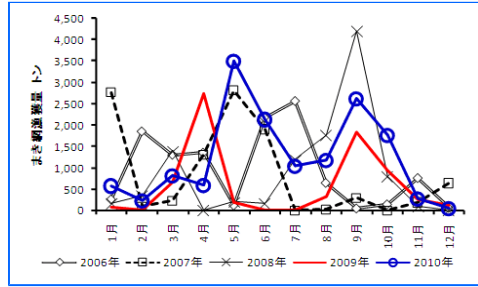
- ◆日向灘のサバ類では1990年代以降、ゴマサバが主体となっている(04-10年で99.78%)。
- ◆当期は、2007年級が1歳魚として好漁となった2008年同期と同じように9月が盛漁期となり、10月以降は減少傾向~低調に推移している。



[サバ類]

予測(2011年1月~6月)

- ◆薩南~豊後水道(まき網、定置網)
- ◆来遊量:来遊量:マサバは低水準。ゴマサバ1歳魚は前年を下回る。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を下回る。4歳以上は前年を上回る。サバ類全体としては、前年並~上回る。
- ◆漁期:期を通じて漁獲される。
- ◆魚体:ゴマサバが主な漁獲対象となる。27~32cm前後(2歳魚)主体で27cm以下(1歳魚)と35cm以上(4歳魚)も漁獲される。



1月の動き (県関係)

18日	第5次宮崎県水産業・漁村振興長期計画策定委員会(宮崎市)	26日	宮崎県水産業・漁村振興協議会専門部会(宮崎市)
19日	児湯地区漁業士研修会(川南町)	28日	都道府県水産主務課長会議(東京都)
20日	平22年度水産試験場研究成果発表会(宮崎市)	31日	東臼杵地区漁業士研修会(延岡市)
21日	南那珂地区漁業士研修会(日南市)		

人と自然との調和

漂白剤

薬用ソルトハミガキ

わかしお を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁運・全漁連)へ

県旋網漁業組合 第1回役員会

宮 崎県旋網漁業組合(組合長 森本徳喜)は1月20日、延岡ロイヤルホテルにおいて平成23年度第1回役員会を開催し、平成23年度通常総会提出議案について審議し原案のとおり承認された。

協議内容は次のとおり

1. 平成23年度通常総会提出議案について
2. その他

宮崎県漁協青壮年部 連絡協議会役員会

平 成23年1月27日に漁連会議室において役員会を開催した。

事務局より平成22年度事業報告及び収支決算の報告を行ったのち、監査報告及び平成23年度の事業計画及び収支予算書(案)についての説明を行った。平成23年度は幹部移動研修会の実施や親善球技大会は県央(宮崎市)で開催すること等を総会に諮ることを決定した。

宮崎県定置漁業協会臨時役員会

平 成23年1月25日に漁連会議室において役員会を開催した。

資源管理・漁業所得制度の概要について、水産政策課米村主査より説明を受けた。また、共済組合杉田職員より漁業所得補償制度に関連した共済事業の概要説明を受けた。

定置漁業における資源管理内容をどのように行うのか等が活発に議論された。



1月の動き

4日	仕事初め式	20日	県旋網組合第1回役員会
12日	お魚料理講習会(飯野高校)	25日	定置協会臨時役員会
17日	お魚料理講習会(本庄高校)	27日	漁青連第1回役員会

みんなの理解と協力で、銃器犯罪のない明るい社会に

近 年、我が国においても銃器を使用した凶悪犯罪が発生するとともに、けん銃が一般社会に拡散するなど憂慮すべき事態にあり、海外からけん銃が密輸される動きも依然として見られます。

政府は、銃器対策を国の重要課題として位置づけ、犯罪対策閣僚会議の下に「銃器対策推進会議」を設置し、これらの問題に取り組んでいます。安全な社会を実現するためには、私たちみんなの理解と協力が不可欠です。

水産庁としても都道府県等に対し、水際対策を推進するため、漁業関係者からの情報提供等の協力を依頼するとともに、広報啓発活動を積極的に行うよう要請しています。

漁業者の皆様におかれましても主旨を御理解の上、けん銃等の密輸や不審な行動をとる船舶情報に接した場合には、最寄りの警察署、海上保安庁、税関等へ通報していただくようお願いいたします。

水産庁[銃器対策推進会議 水産庁担当部局:資源管理部管理課]

